

地域産業委員会 令和3年6月15・16日
地域力推進部 資料2番
所管 地域力推進課

「令和元・2年度 大田区区民協働推進会議 活動報告」について

大田区は、「大田区基本構想」の将来像に掲げる「地域力」をより一層高めていくため、区民一人ひとり、自治会・町会、事業者、NPO等の団体相互や区との連携・協働によって地域課題解決に取り組むための施策を推進している。

平成17年に設置した大田区区民協働推進会議においては、連携・協働の推進に関する調査研究を行っており、令和元・2年度の活動について報告する。

1 調査研究テーマ

協働と学びの地域づくり

～社会的包摂による持続可能な地域社会の実現に向けて～

2 活動報告の概要

地域力の向上をめざし、地域に根ざした学びと多様な主体のネットワークを生かした地域づくりを進めるためには、人々の自発的意思を尊重しながら「協働」と「学び」の結びつきを一層深めることが重要と考える。

新型コロナウイルスの感染拡大により、区民生活や区民活動の制限といった困難に直面する中であっても、将来にわたり豊かで持続できる地域社会を築くために、時代に即した「協働」と「生涯学習」のあり方について検討を行った。